

令和5年度第1回島根県幼児教育推進協議会 議事次第

1 日時 令和5年11月29日（水）14：00～16：00

2 会場 サンラポーむらくも 2階 興雲の間

3 議題

- (1) 島根県幼児教育推進協議会の設置について
- (2) 島根県幼児教育センターのこれまでの取組について
- (3) 幼児教育振興プログラム改訂の概要について
- (4) 今後のスケジュール等について

4 配付資料

- 資料1 島根県幼児教育推進協議会の設置について
- 資料2 会議の公開の取り扱いについて（案）
- 資料3 島根県幼児教育センターのこれまでの取組について
- 資料4 幼児教育振興プログラム改訂の概要について
- 資料5 今後のスケジュール等について

令和5年度第1回島根県幼児教育推進協議会 出席者名簿

1. 委員

氏名	所属・職名	備考
小山 優子	公立大学法人島根県立大学人間文化学部 教授	
金山 由美子	島根県国公立幼稚園・こども園長会 会長 (松江市立しんじ幼保園 園長)	
西谷 正文	島根県私立幼稚園連合会 理事長 (学校法人光幼稚園認定こども園光幼保園 園長)	
川上 雅文	荒茅保育園 園長	
相山 慈	認定こども園あさりこども園 園長	
塩満 恭子	認定こども園神田保育園 園長	
今岡 篤子	島根県幼児教育研究会会長 (出雲市立塩冶幼稚園 園長)	
玉木 康之	島根県小学校長会会長 (松江市立忌部小学校 校長)	
長岡 和志	松江市保育所(園)保護者会連合会 会長	
澤田 真理子	松江市こども子育て部こども政策課 保育指導官	
森脇 真理子	大田市健康福祉部子ども保育課 課長補佐	
八束 政義	島根県教育庁特別支援教育課 課長	

2. 事務局

氏名	所属・職名	備考
石橋 裕子	島根県教育庁教育指導課幼児教育推進室 室長	
高田 純子	島根県教育庁教育指導課幼児教育推進室 企画幹	
八木 優	島根県教育庁教育指導課幼児教育推進室 指導主事	
富田 美紀	島根県健康福祉部子ども・子育て支援課 課長補佐	
安達 庸	島根県健康福祉部子ども・子育て支援課 主幹	
渡邊 紀子	島根県健康福祉部子ども・子育て支援課 主任	

島根県幼児教育推進協議会開催要領

(令和5年5月8日 島根県健康福祉部・島根県教育委員会（島根県幼児教育センター）)

第1 目的

本県における幼児教育の質の向上を図るため、島根県幼児教育振興プログラム（以下「振興プログラム」という。）に基づく各種施策の推進状況等について、学識経験者や市町村・市町村教育委員会、公私立の幼稚園、保育所、認定こども園の関係者等との意見交換を行うため、島根県幼児教育推進協議会（以下「推進協議会」という。）を開催する。

第2 議題

推進協議会の議題は、次のとおりとする。

- 1 振興プログラムに係る次の事項
 - (1) 振興プログラムに掲げた施策の推進状況
 - (2) 各種施策の課題と成果及び普及方策
 - (3) 振興プログラムの改訂に向けた検討
- 2 その他必要と認められる事項

第3 構成

- 1 推進協議会は別表に掲げる者をもって構成する。
- 2 構成員は島根県幼児教育センターが選定する。

第4 任期

- 1 委員等の任期は、令和8年3月31日までとする。
- 2 1に掲げる期間後の委員の任期は3年として、再任されることができる。

第5 運営

- 1 推進協議会は、必要に応じて島根県幼児教育センターが招集し主催する。
- 2 推進協議会に座長、副座長を置く。座長、副座長は委員の互選により選出する。
- 3 座長は、推進協議会の議事進行を務める。
- 4 副座長は、座長が不在等の場合に、座長の職務を代行する。
- 5 島根県幼児教育センターが特に必要があると認めるときは、構成員以外の者に推進協議会への出席を求め、その意見を聞くことができる。
- 6 推進協議会は公開とする。

第6 その他

- 1 推進協議会の事務は、島根県幼児教育センターにおいて行う。
- 2 この要領に定めるもののほか、推進協議会の運営に関し必要な事項は、島根県幼児教育センターが別に定める。

附則

この要領は、決定の日から施行する。

別表（第3関係）

第3の1に掲げる者は次の者とする。

- 1 幼児教育機関・小学校・特別支援学校関係者
- 2 P T A関係者
- 3 学識経験者
- 4 行政関係者

〔参考〕

	所属
1	島根県国公立幼稚園・こども園長会
	島根県私立保育園連盟
	島根県私立幼稚園連合会
	島根県保育協議会
	島根県幼児教育研究会
	日本保育協会島根県支部
	島根県小学校長会
2	松江市保育所（園）保護者会連合会
3	島根県立大学
4	島根県
	島根県市町村

島根県幼児教育推進協議会 委員名簿

任期：令和5年7月5日～令和8年3月31日

氏名	所属・職名	備考
小山 優子	公立大学法人島根県立大学人間文化学部 教授	学識経験者
金山 由美子	島根県国公立幼稚園・こども園長会 会長 (松江市立しんじ幼保園 園長)	公立幼稚園
西谷 正文	島根県私立幼稚園連合会 理事長 (学校法人光幼稚園認定こども園光幼保園 園長)	私立幼稚園
川上 雅文	荒茅保育園 園長	保育所
相山 慈	認定こども園あさりこども園 園長	認定こども園
塩満 恭子	認定こども園神田保育園 園長	認定こども園
今岡 篤子	島根県幼児教育研究会会長 (出雲市立塩冶幼稚園 園長)	幼児教育研究団体
玉木 康之	島根県小学校長会会長 (松江市立忌部小学校 校長)	小学校
長岡 和志	松江市保育所(園)保護者会連合会 会長	P T A関係者
澤田 真理子	松江市こども子育て部こども政策課 保育指導官	市町村
森脇 真理子	大田市健康福祉部子ども保育課 課長補佐	
八束 政義	島根県教育庁特別支援教育課 課長	県関係機関

会議の公開の取り扱いについて（案）

1 会議の公開について

会議は、原則として公開する。ただし、非公開情報等を使用して議事を運営する場合等、座長が非公開が適当と認める場合には、非公開とすることができる。

2 会議資料の公開について

会議資料は原則として公開する。ただし、座長が非公開が適当であると認める場合には、その一部又は全部を非公開とすることができる。

3 会議の傍聴について

- (1) 会議を傍聴しようとする者は、個人又は団体（報道関係機関を含む）を問わず、会議開催日の前日の正午までに島根県健康福祉部子ども・子育て支援課の登録を受けることとする。
- (2) 前項の登録を受けた者（以下、「登録傍聴人」という。）の数が、会場の座席数を上回る場合には、抽選とする。

4 議事概要の公開について

座長は会議の議事概要を作成し、これを公開するものとする。

令和5年度 第1回 幼児教育推進協議会

島根県幼児教育センターのこれまでの取組について（報告）

島根県幼児教育センター

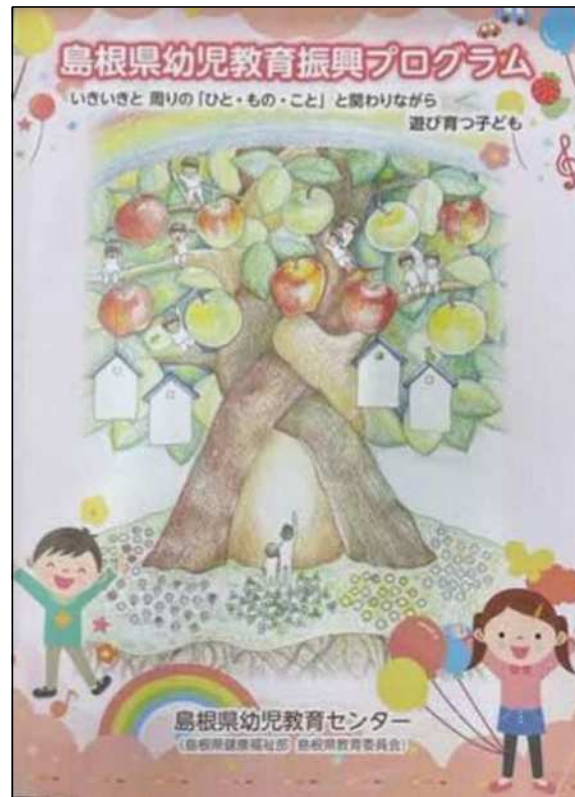
島根県教育庁教育指導課、島根県健康福祉部子ども・子育て支援課

島根県幼児教育センターの設立（平成30年4月 教育委員会と健康福祉部の共管による）

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う大変重要な時期であり、親しい大人に認められたり励まされたり、また様々な体験をすることにより子どもの発達は一層促進される。こうした大切な時期の子どもの育ちと学びをしっかり支え、小学校以降の豊かな心や確かな学力などに確実につなげていく。

島根県幼児教育振興プログラム「はじめに」より（令和2年7月）

島根県幼児教育振興プログラム R2~R6



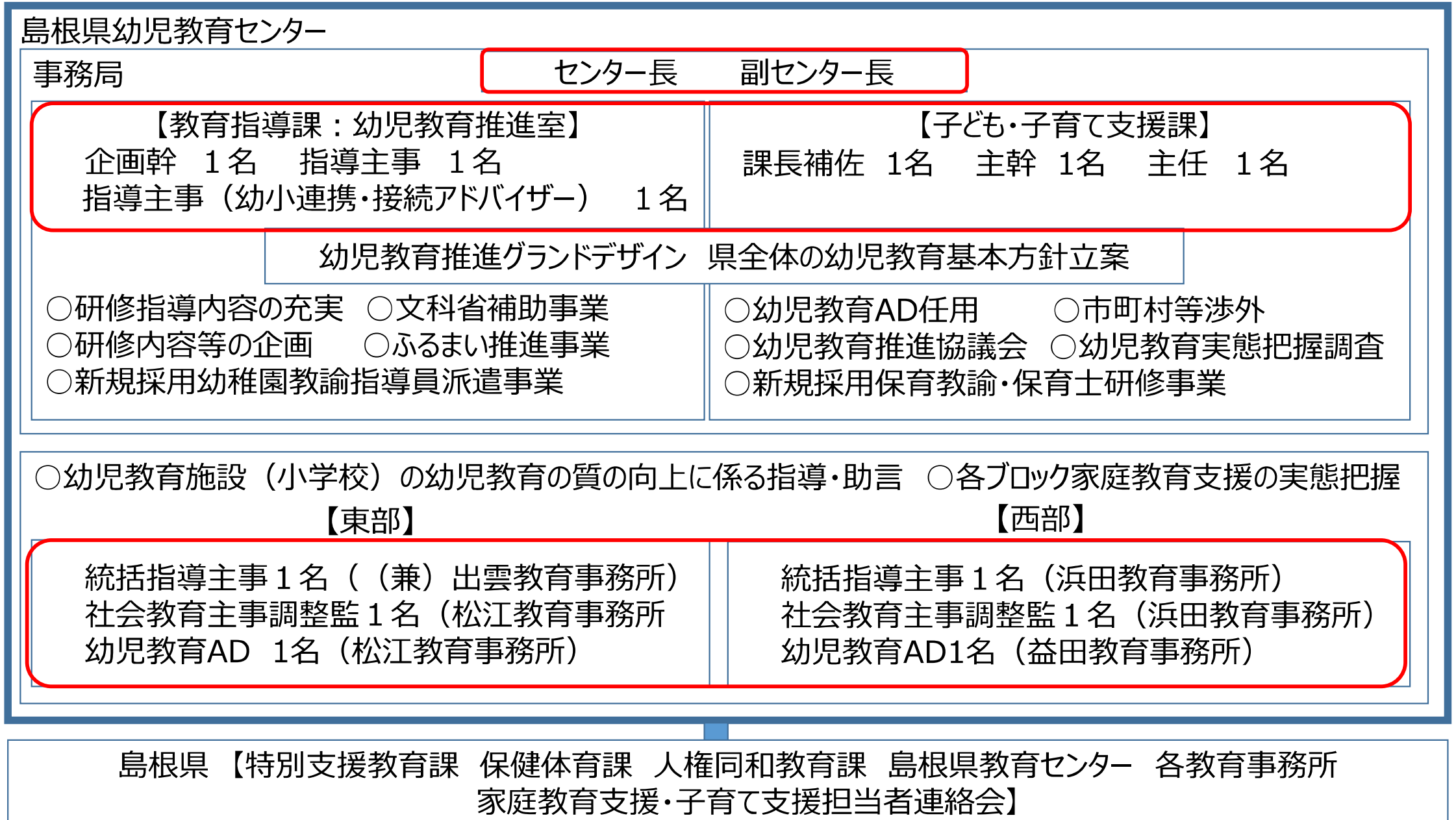
（令和2年～令和6年）

- 島根県の幼児教育の質の向上に向けた県の基本的な考え方を示し、県全体で幼児教育に取り組む機運の醸成を図る
- 就学前までに育みたい子ども像を設定し、めざす子ども像の共有化を図る
- 県、市町村、幼児教育施設等の役割を明確にし、それぞれが当事者意識を持ち、幼児教育の質の向上に取り組む体制の強化を図る
- 県幼児教育センターの今後5年間の取組を明確にし、具体的な取組の共有化を図る

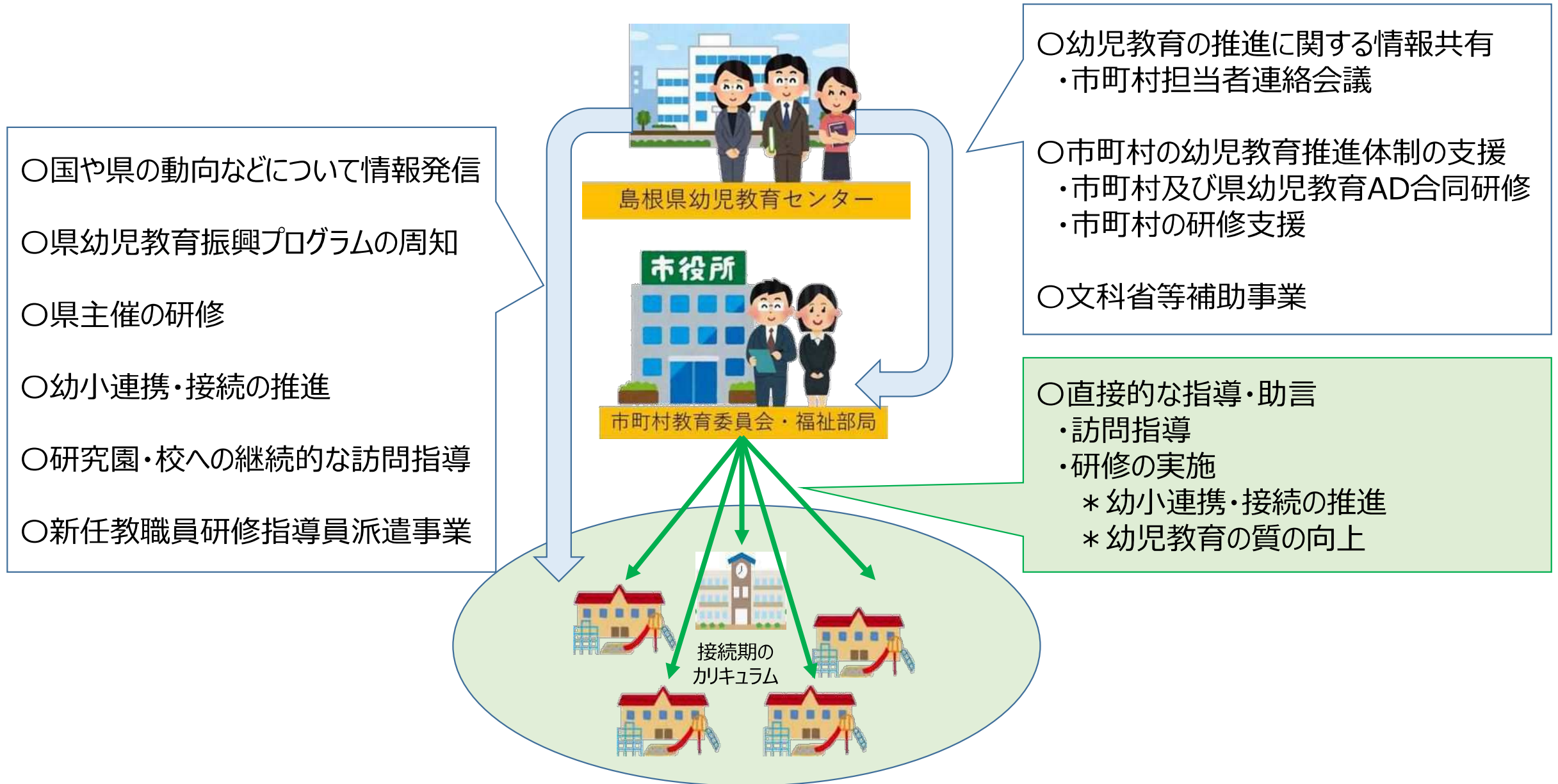
幼児教育振興における諸機関の役割について（幼児教育振興プログラムP16より）

	主な役割
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児に係る部局が連携し、市町村内の幼児教育の質の向上に係る体制の構築、研修の開催、また幼児教育施設などへの直接的な指導・助言をすること ○市町村内の幼児教育施設と小学校の合同研修、交流活動など、小学校への円滑な接続が図れる体制を構築すること
島根県 県幼児教育 センター	<ul style="list-style-type: none"> ○県全体の幼児教育の質の向上への機運の醸成を図ること ○施設種、地域を問わず、全ての幼児教育施設の教育の質の向上が図れるよう、支援体制の強化を行うこと ○県全体の実態把握や県内外の幼児教育に係る実践などの調査・研究とそれを活用した効果的な研修を実施すること
幼児教育 施設	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教育要領等に基づいた教育課程などの編成とカリキュラム・マネジメントを実施し、より質の高い幼児教育を提供すること ○幼児教育施設評価を通して、幼児教育施設経営の改善を図ること ○幼児教育施設内外の研修を計画的に実施し、保育者の質の向上を図ること ○保護者などへの情報提供や家庭教育支援を行うこと ○小学校との連携・接続に積極的に取り組むこと
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児教育についての理解を深め、幼児教育施設との連携・接続に学校全体で積極的に取り組むこと

令和5年度 島根県幼児教育センターの体制



R 7 年から目指す島根県の幼児教育推進体制のイメージ



目指す島根県の幼児教育推進体制に向けて

区分	市町村の理解促進 幼児教育施設の現状把握		市町村体制の構築支援 幼児教育施設の質向上		地域別の実態に応じた支援			完成期
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
市町村の幼児教育 推進体制の構築	市町村の理解促進		市町村AD配置促進		市町村ADの育成			市町村体制 支援
幼児教育施設への 訪問指導	全県への指導・助言			地域別の実態に応じた指導・助言				
好事例、研究成果 等の提供	機運の醸成・好事例の収集			好事例の普及			市町村研修 支援	
	研修の実施			研修の充実				

目指す島根県の幼児教育推進体制に向けて

区分	市町村の理解促進 幼児教育施設の現状把握		市町村体制の構築支援 幼児教育施設の質向上		地域別の実態に応じた支援			完成期		
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
市町村の幼児教育 推進体制の構築	市町村の理解促進		市町村AD配置促進					市町村ADの育成		市町村支援

○市町村との連絡会（全体会、個別協議：年に複数回実施）

○市町村及び県幼児教育アドバイザーの合同研修会

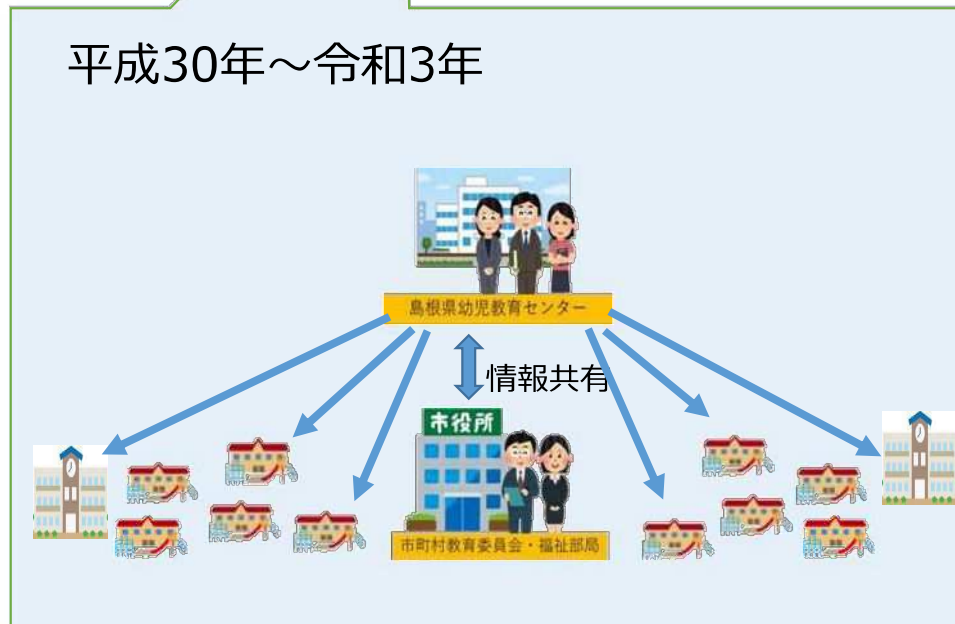
第1回 R5.6.7	幼児教育センター 事業説明等	○令和5年度島根県幼児教育センターの事業について ○アドバイザーとしての取組や幼児教育施設の現状と課題について
第2回 R5.11.15	保育参観	○出雲市立川跡幼稚園 保育公開
	協議及び研修	○保育参観をもとに、アドバイザーとしての指導助言について考える
第3回 R5.12.19	講演会等 (研修会に参加)	島根大学教育学部附属学習生活支援研究センター 主任 宮崎紀雅氏 「就学前の気にかかる子どもの理解と支援」～子どもの特性や困難さに保護者と共にどう寄り添うか～

○新規AD訪問指導への同行支援

目指す島根県の幼児教育推進体制に向けて

区分	市町村の理解促進 幼児教育施設の現状把握		市町村体制の構築支援 幼児教育施設の質向上		地域別の実態に応じた支援			完成期
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
幼児教育施設への 訪問指導	全県への指導・助言				地域別の実態に応じた指導・助言			市町村体制 支援
	研究発表等に係る継続訪問指導							

訪問指導 件数	
H30	198件
R元	226件
R2	493件
R3	446件
R4	275件
R5 (11月末)	192件
合計	1830件



目指す島根県の幼児教育推進体制に向けて

区分	市町村の理解促進 幼児教育施設の現状把握		市町村体制の構築支援 幼児教育施設の質向上		地域別の実態に応じた支援			完成期
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
好事例、研究成果 等の提供	機運の醸成・好事例の収集				好事例の普及			市町村研修 支援
	研修の実施				研修の充実			

○シンポジウムの開催

【講演】 無藤 隆 氏
「幼児教育の質の向上を目指して」
明和 政子 氏
「科学的エビデンスにもとづく幼児教育の可能性」

○幼小連携・接続研究事業

R元～R2 豊川保育園 豊川小学校
R2～R3 斐伊こども園 斐伊保育所 斐伊小学校
R2～R3 ごか保育園 五箇小学校

○幼小連携・接続 アドバイザーによる 好事例の普及



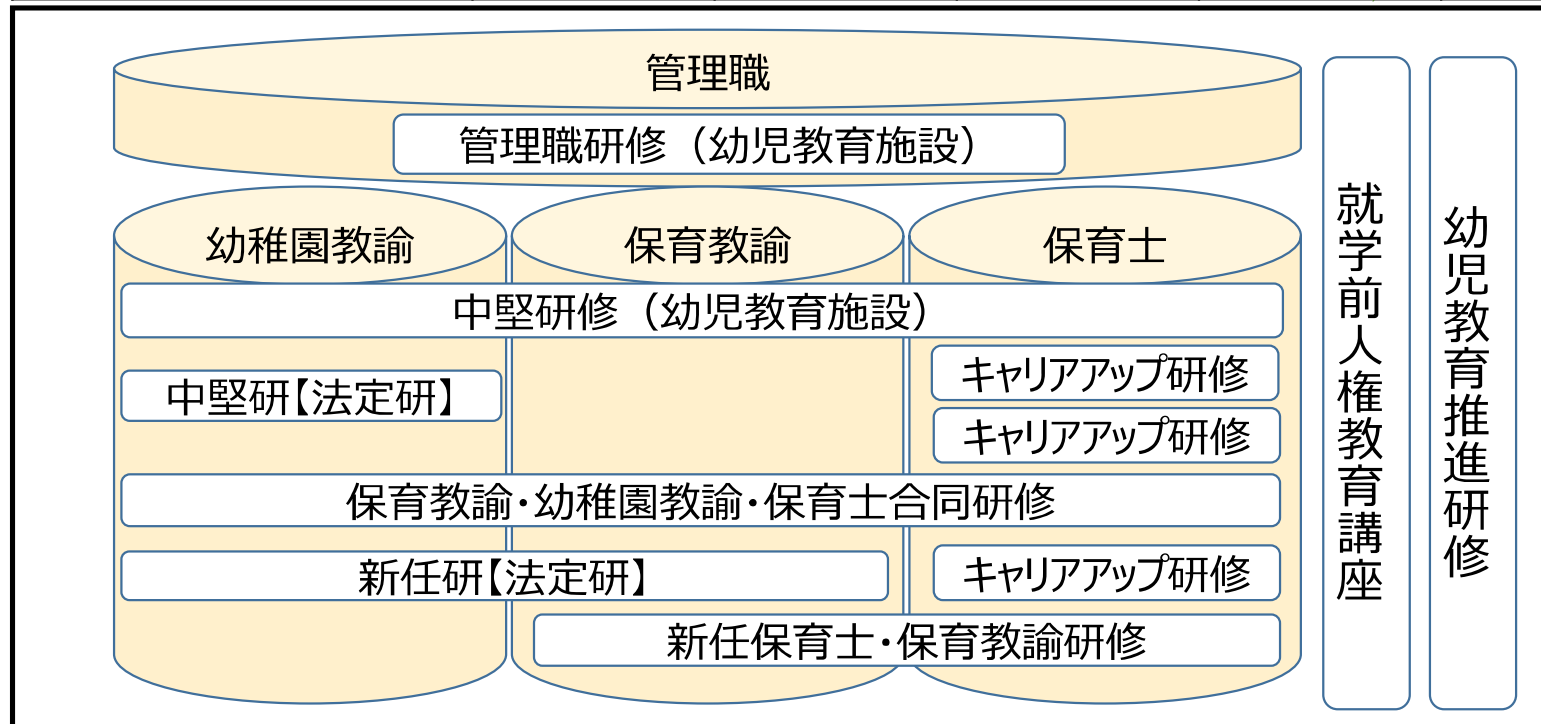
(派遣回数：35回)
企画の段階を含む

○研修で活用できるオンデマンド動画 提供（県作成）

I	なぜ幼小連携・接続が必要か	
II	①	幼児教育の役割と特長
	②	幼児教育で育つ力【演習】
III	①	接続期の子どもたち
	②	スタートカリキュラム作成のポイント
IV	特別支援教育と幼小連携・接続	

目指す島根県の幼児教育推進体制に向けて

区分	市町村の理解促進 幼児教育施設の現状把握		市町村体制の構築支援 幼児教育施設の質向上		地域別の実態に応じた支援			完成期
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
好事例、研究成果 等の提供	機運の醸成・好事例の収集				好事例の普及			市町村研修 支援
	研修の実施				研修の充実			



集合型研修 (参加人数)	
幼児教育推進研修、保幼教諭・保育士合同研修、シンポジウム (～R3)、幼小連携・接続研修 (～R元、R2市町村開催)、管理職研修、中堅職員研修	
H30	623人
R元	595人
R2	146人
R3	214人
R4	533人
R5	923人
合計	3035人

キャリア	保育者に求められる専門性
<div style="text-align: center;"> <p>管理職</p> <p>ミドル世代</p> <p>養成・新採</p> </div>	人権に対する理解する力
	リーダーシップの力
	安全管理、環境及び衛生管理をする力
	地域の子育て支援体制、専門機関と連携体制を構築する力
	保護者連携、支援する力
	幼小連携、接続の取組を推進する力
	特別な配慮を必要とする子どもに対応する力
	保育者職員集団における同僚性、協働性を築く力
	自ら資質・能力を伸ばす姿勢
	地域資源を教育・保育活動に活用する力
	指導計画の作成・実践・評価する力
	具体的に教育・保育を構想する(環境の構成・教材研究)力
	幼児理解、指導・援助する力



R5 幼児教育関係の研修一覧

[研修名 【参加対象】	開催日 【研修形態】	内容等	受講者数
[1202] 幼児教育推進研修 【全保育者等 小中学校教員】	R5.8.23（水） 【講演： オンデマンド配信】 配信期間 8/16～8/30 【実践発表・協議：集 合型研修】	【オンデマンド配信による講演】 玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏 【実践園発表】 ①「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏 まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について ②指導計画の作成、保育の展開、指導の過程の評価・改善について	講演：389名 （574回再生） 集合：164名
[1185] 保育教諭・幼稚園教諭・保 育士合同研修 【1～5年目の保育者、6年目 以上の者と小中学校教員も可】	R5.10.27（金） 【オンライン研修】	【講義・演習】 千葉大学 教育学部 教授 砂上 史子 氏 「幼児教育の充実を目指して：遊びを通しての総合的指導と環境・教 材」	126名
[1262] 中堅研修 （幼児教育施設） 【11年目以上の保育者またはマ ネジメントを中心に行う者】	R5.6.14（水） 【オンライン研修】	【講義・演習】＊安全管理、安全教育に関する内容 島根大学 教育学部附属教育支援センター 特任教授 上代 裕一 氏	123名
[1263] 管理職研修 （幼児教育施設） 【幼児教育施設の管理職】	R5.5.31（水） 【オンライン研修】	【講義・演習】＊安全管理、安全教育に関する内容 島根大学 教育学部附属教育支援センター 特任教授 上代 裕一 氏	121名

指導員等の派遣による取組

【R5】

(1) 新規採用幼稚園教諭 研修指導員派遣事業

研修指導員 9名（新規採用者11名）
年間8日（園内研修指導、連絡協議会）

(2) 新規採用幼保連携型認定こども園保育教諭研修事業

研修指導員 2名（新規採用者 2名）
年間8日（園内研修指導）

(3) ふるまい推進員派遣事業

ふるまい推進員 9名
派遣回数（予定を含む）32回



幼児教育に関わる 実態把握調査より

(毎年10月に実施)

- ・園長、施設長
- ・保育者
- ・5歳児の子供の保護者
- ・小学校長
- ・1年生担任教諭
- ・1年生の子供の保護者

○設問【保育者】ご自身を振り返って次の保育者としての資質・能力が身につけているかについてご回答ください。

年度	保育者としての 資質・能力が 身につけていると答 えた保育者の割合
R2	56.3%
R3	59.5%
R4	61.8%

選択肢	内容
環境の構成	主体的な学びを保障するための環境構成を行う力
幼児理解・支援	乳幼児理解、支援を行う力
指導・保育案、指導計画作成	ねらいに沿って活動を展開し改善する指導・保育案、指導計画作成と評価する力
玩具や絵本、教材等の研究	発達や学びを促す玩具や絵本、教材等を研究・開発する力
地域資源活用	地域の資源を活用し、多様な資質・能力を育成する力
特別支援教育	特別な配慮を必要とする子どもに適切に支援、指導する力
健康及び安全管理	子どもが安心・安全に活動できるように衛生面、安全面の防止、対応等の管理する力
健康及び安全に関する教育	子どもの生命の維持と自発的な活動ができるための健康、安全について指導する力
幼小連携・接続	就学まで見通して、育ちと学びの連続性を踏まえて指導する力
在籍児の保護者との連携	在籍児の保護者に適切に対応し、連携する力
地域の保護者への支援	子どもの発達等の専門性を活かし、地域の在宅の子どもを含めた子育て支援をする力
地域や関係機関との連携	子ども一人一人の育ちを支援するために、より専門性の高い関係機関や地域と連携する力
カリキュラム・マネジメント	子どもの発達や幼児教育施設の特質を踏まえた教育、保育課程を編成、改善する力
幼稚園教育要領等の理解	国や県の幼児教育に関する施策等を理解し、実践に活用する力
公開保育、事例研修	実践を分析し、保育等の改善に活かす力
クラス・学級事務	クラスや学級経営に関わる事務を確実に滞りなく処理する力
人権・同和教育	人権に関する知的理解、人権感覚

幼小連携・接続の現状について

園長・施設長

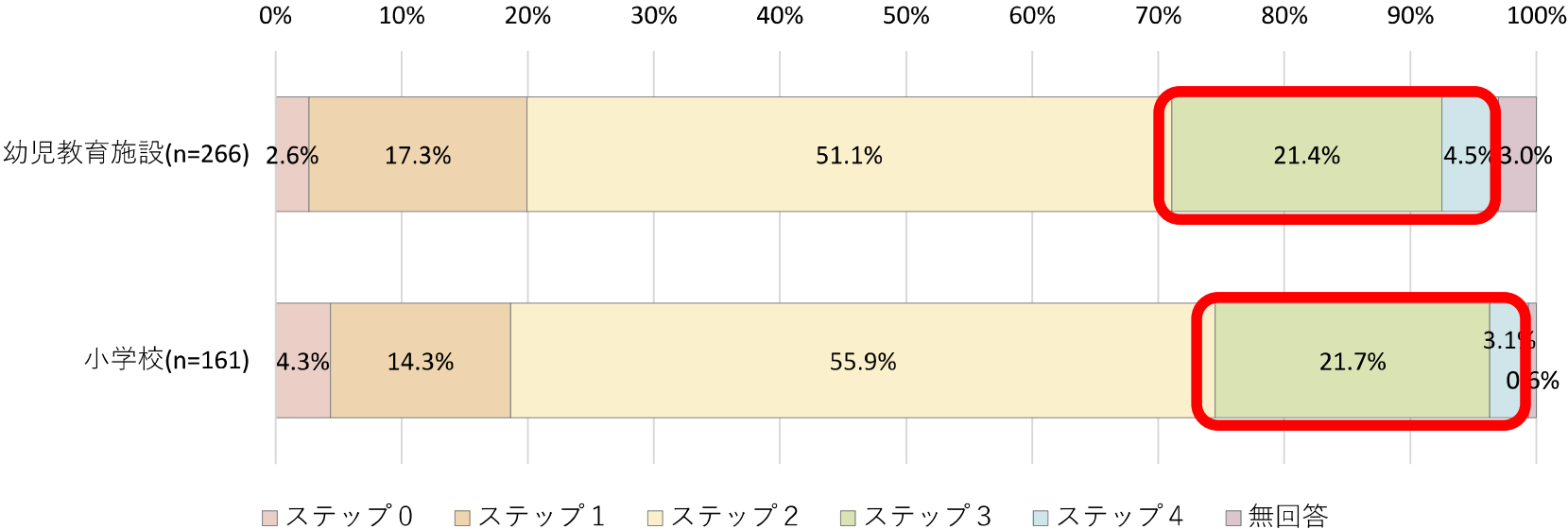
小学校長

幼小連携・接続について（連携のステップ：島根県）

○設問

【園長・施設長】貴施設の所在する小学校区の小学校との連携・接続は何番目のステップに当たりますか。

【小学校長】貴小学校区の幼稚園や保育所との連携・接続は何番目のステップに当たりますか。



ステップ0	連携の予定・計画がまだ無い。
ステップ1	連携・接続に着手したいが、まだ検討中である。
ステップ2	年数回の授業、行事、研究会などの交流があるが、接続を見通した課程や計画の編成・実施は行われていない。
ステップ3	授業、行事、研究会などの交流が充実し、接続を見通した課程や計画の編成・実施が行われている。
ステップ4	接続を見通して編成・実施された課程や計画について、実施結果を踏まえ、更によりよいものとなるよう検討が行われている。

幼小連携・接続の推進について

これまでの課題

- ・ 小学校と幼児教育施設の教職員のそれぞれの学びに対する相互理解
- ・ 幼小連携・接続研究事業の成果の全県共有（県の目指す幼小連携・接続の共有）

取組の様子

- （１）幼小連携・接続アドバイザーによる広域的な市町村の研修支援
- （２）オンデマンド研修動画シリーズ

I	なぜ幼小連携・接続が必要か	
II	①	幼児教育の役割と特長
	②	幼児教育で育つ力【演習】
III	①	接続期の子どもたち
	②	スタートカリキュラム作成のポイント
IV	特別支援教育と幼小連携・接続	
V	雲南市立斐伊小学校区の実践 ～R4年度 幼児教育推進研修 実践発表より～	

オンデマンド研修動画シリーズの
視聴はこちらから



【ユーザー名】
renkei2023
【パスワード】
setuzoku2023

(3) リーフレット

「子どもを中心につなげる しまねの幼小連携・接続」(保育者・小学校教職員対象)



【記載内容】

- ・幼保小の架け橋プログラムについて
- ・架け橋期のカリキュラム作成にあたって
- ・R4幼児教育推進研修における協議主題に基づいた実践報告
- ・架け橋期のカリキュラムについて、園・小学校での具体化の進め方
- ・オンデマンド研修動画について

(4) 幼小連携・接続の紹介動画

「子どもを中心につなげる しまねの幼小連携・接続」

【目的】

県内における幼小連携・接続の取組状況を発信し、幼小連携・接続の更なる推進及び県民への子供の発達や学びの連続性を見通した教育への理解促進を図る。

* R5.11月「教育の日フォーラム」、幼セHP、しまねっこチャンネルなどに掲載



<https://youtu.be/PM2e9bseNCK>

幼児教育振興プログラム改訂の方向性について(案)

1 幼児教育振興プログラム改訂のねらい

- ① 幼児教育の重要性を幼児教育施設だけでなく教育関係者すべてに周知
 - ・ 幼児教育の質の向上
 - (横のつながり)
 - (幼小連携・接続の視点から)
- ② 架け橋期の教育の充実に向けた方向性を県内に明示

2 振興プログラム改訂の概要

- (1) 現幼児教育振興プログラムをもとに教育現場の実践につながるもの
 - ① 島根県の現状(課題)を踏まえた重点内容に絞る。
 - ② 教育現場で活用しやすい情報量にする。
 - ③ HP にも掲載し、配布は各幼児教育施設及び小学校、教育行政機関のみ
- (2) 次期振興プログラムの主な内容
 - ① 幼児教育及び幼小連携・接続の推進のための重点内容
 - 「環境を通じた教育」
 - 「円滑な幼小連携・接続」
 - 「特別な配慮を必要とする子どもへの対応」
 - ② 幼児教育の質の向上のための研修

今後のスケジュール等について

○令和5年11月29日

R5 第1回幼児教育推進協議会の開催

- ・ 顔合わせ、幼児教育センターの取組報告 等

○令和6年5～6月

R6 第1回幼児教育推進協議会の開催

- ・ 次期幼児教育振興プログラムの骨子検討

※協議会は、その後3回程度開催。

県議会への説明、パブリックコメントの実施。

○令和7年4月

次期幼児教育振興プログラムの確定